

去勢不妊の必要性についての認識を求める署名簿

福島市岡島●●●●
●●●● 殿

【要 旨】

貴殿のご家族が飼育の猫について、残りの全頭へ去勢不妊手術を受けさせるか、有志に手術費を全額負担してもらって、去勢不妊手術を受けさせるようお願いします。

【理 由】

1、動物遺棄をこれ以上、続けなくて欲しい。

2、貴殿の家（庭）が繁殖場と化し、エサを求めてご近所へ流れて行くことを、これまでも繰り返している。ご近所の心ある方々が、猫を憐れんで飼ってあげている。それに掛かる費用はかなりもの。現状を改善する為に、ご近所の心ある方が、平23年4月、貴殿の飼育する猫の不妊手術費を3匹分負担した。貴殿の妻は、ご近所の心ある方に これ以上、手術費を負担させる訳にはいかないという配慮から、平23年6月、不妊手術費をご近所の心ある人が負担することを断った。

貴殿がこのまま繁殖を続けると、際限なく猫がご近所へ流れていき、ご近所の心ある人々が飼ってあげることになる。ご近所の方々の精神的な負担・金銭的な負担は際限なく膨らんでいく。それは、不幸な命を無視できない性分を有しているからである。

改善意欲から、ご近所の心ある人々は、自分らで、貴殿の飼育する猫の全頭の不妊手術費を負担するという結論に至った。つまり、ご近所の心ある方々にとっては、際限なく膨らむ猫の保護費に比べたら、現在、去勢不妊を受けていない猫の全頭の不妊費用を負担したほうが、はるかに負担が軽くて済むということである。

以上の趣旨に賛同し、ここに署名致します。

【集約者】 ボランティア 主婦 二本松アニマルポリス
二本松市の最上動物病院とは一切無関係です
〒960-8066 福島市矢剣町11-3
星野節子